



たんぽぽだより



令和3年5月号 No.70
砂川市病児・病後児保育施設
Tel 0125-54-2278



春の風が心地よく、さわやかな季節を迎えました。新学期が始まって1ヶ月が経ち、新しい環境にも少し慣れた頃でしょうか。5月は体や心に疲れが出て体調を崩しやすい時期でもあります。規則正しい生活、十分な栄養と睡眠を心がけ元気に過ごしてくださいね。



病児・病後児保育施設の様子

先月は急性上気道炎・ぜん息性気管支炎での利用がありました。



5月5日は『こどもの日』



子どもたちが大きくなったことをお祝いし、これからも元気にすくすく育てたいと願う日です。

5月5日は「こどもの日」ですが、「端午の節句」を思い浮かべる人も多くいることでしょう。こどもの日と端午の節句は、同じ日ですが、別行事です。



こどもの日は、1948年に祝日法ができた際、5月5日を「こどもの人格を重んじ、こどもの幸福をはかるとともに、母に感謝する日」とし法律に定められた国民の祝日です。お母さんに感謝するという意味もあったのですね。一方、端午の節句は、中国から伝わった風習で、古来から男の子の健やかな成長を願って行われる行事です。

そのことからわかるとおり、こどもの日は男女関係なくすべての子どもが対象となる日で、端午の節句は男の子の節句となります。



「滝をのぼりきった鯉は龍になる」という中国の故事にちなんで鯉のようにたくましく育てたいという願いを込めてこいのぼりをあげます。こいのぼりの5色の吹流しは、悪いものを追い払う意味があります。かしの木は春の新芽が出てくるまで古い葉が落ちずに付いていることから、「子孫繁栄」の縁起物とされてきました。ひとつひとつに意味があることを知り、季節の行事を大切にしていきたいですね。



手洗い

手洗いは、ウイルスや細菌を取り除き、病気を予防するためにも大切です。遊んだ後、動物を触った後、トイレの後や食事前などには必ず手を洗う習慣をつけましょう。

【手の洗い方】

- 1 せっけんを泡立てる
- 2 手のひら→手の甲→指の間→指先→親指→手首の順に洗う
- 3 水で洗い流し、きれいなタオルでふく

